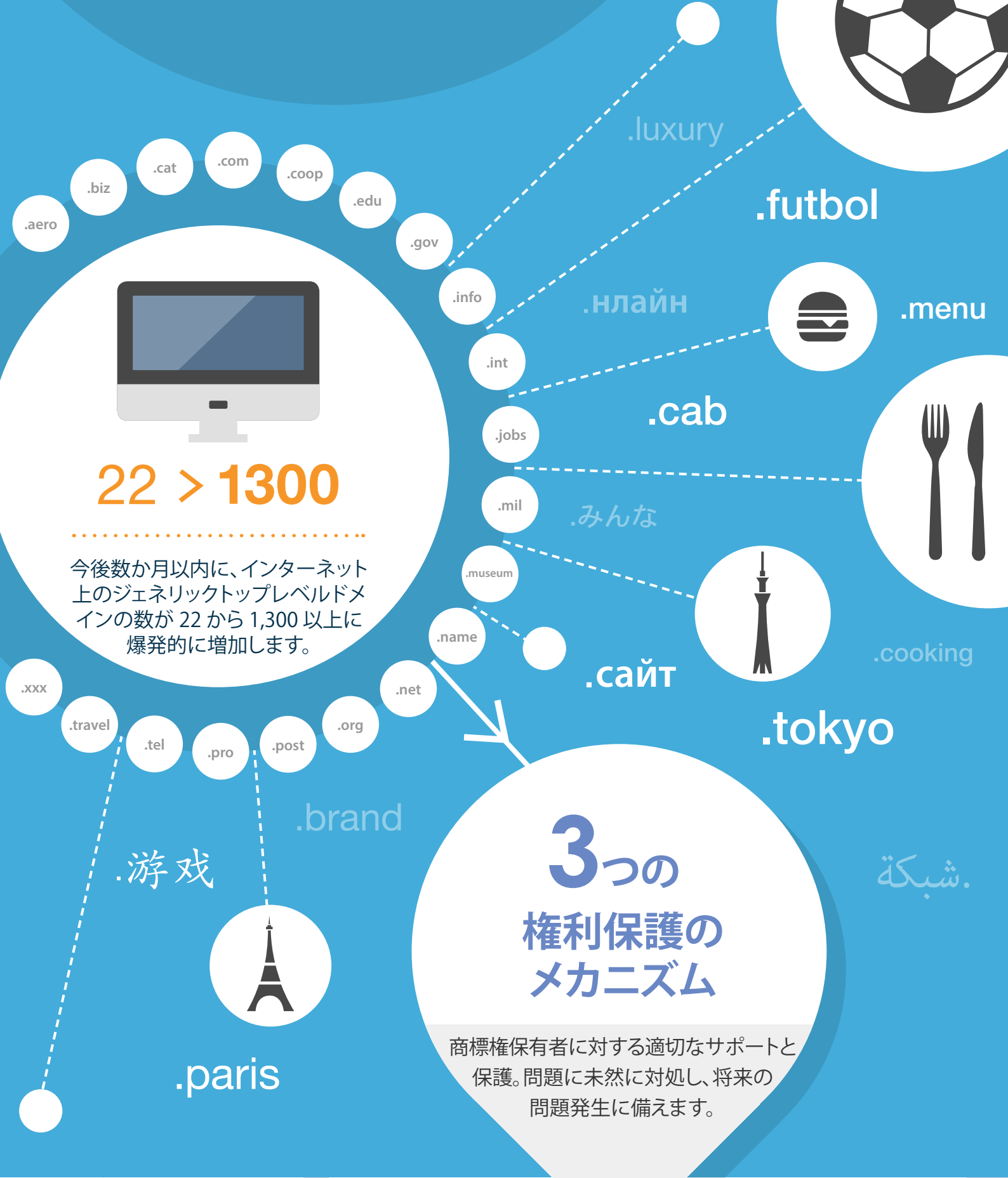


拡大し続けるインターネット

商標保護のための
対策をご紹介します



22 > 1300

今後数か月以内に、インターネット上のジェネリックトップレベルドメインの数が22から1,300以上に爆発的に増加します。

3つの権利保護のメカニズム

商標権保有者に対する適切なサポートと保護。問題に未然に対処し、将来の問題発生に備えます。

01 Trademark Clearinghouse

02 統一早期凍結 (URS) システム

03 委任後の商標に関する紛争処理手続き

STAGE 01

ドメインの稼働前

Trademark Clearinghouse

Trademark Clearinghouse は、オンライン上に発生するあらゆる新しいジェネリックトップレベルドメインの商標保護をサポートするワンストップソリューションです。

権利を保護する第一段階は、Trademark Clearinghouse に商標を提出することです。

権利の保護



サンライズサービス

商標に関連するドメイン名の申請における優先アクセス権



商標クレームサービス

登録が行われると権利保有者に通知。これにより、登録されたドメインが権利を侵害している場合に迅速に対処することが可能

20K

20,000 件以上の商標が登録済み

1 | 3 | 5

権利保有者は、1年、3年、または5年契約で商標を登録することができます。

商標の提出

<http://trademark-clearinghouse.com>

STAGE 02

ドメインの稼働後

統一早期凍結 (URS) システム

ドメインの稼働後に権利侵害が発生した場合には、URS が効力を発揮します。



詳しくは、<http://newgtlds.icann.org/urs> をご覧ください

正当な苦情申し立てから24時間以内に、侵害しているドメインはロックされます。

STAGE 03

ドメインの稼働後

Trademark PDDRP*

商標権侵害は多くの場合、ドメイン名の不法占拠のように、登録者の問題として取り上げられます。しかし、レジストリ運営者が不正行為に加担する可能性があります。



詳しくは、<http://newgtlds.icann.org/pddrp> をご覧ください

委任後の商標に関する紛争処理手続きは、レジストリ運営者が商標権侵害に加担しているケースに対処します。

ICANN とインターネットコミュニティは、より幅広い成熟したドメイン名システムの基礎を構築しています。

商標権侵害を軽減するために、新 gTLD プログラムに組み込まれている保護対策への参加をすべての権利保有者に呼びかけています。

インターネット史上最大の改正について詳しくは、<http://newgtlds.icann.org> をご覧ください